

ナイカラウ會社ニ雅量ヲ示シ解雇者ノ人選ニ関シ再検討アリタ  
キ旨執拗ニ迫ヒリ之ニ對シテ

橋本常務ハ

考慮ニルト稱シ午後十時四十分會見ヲ終レリ

六 解決

其ノ後ニ於ケル勞働組合側、態度ハ全評側ハ此ノ度、解雇者  
ノ顔面ヲ見ルニ僊同盟側ハ殆ド幹部が整理シ居ラガルニ及シ  
全評側ハ幹部全部が解雇セラシ居ル事情ヨリ推シ會社側ハ予  
メ僊同盟側ト諮リ全評ノ組織ヲ壊滅セシメントシタルモノナ  
リトノ推測ノ下ニ容易ニ解雇者ノ承認ヲ為リス 依然トシテ  
飽迄人選ノ再検討ヲ為スベシトノ主張ヲ持シ 又僊同盟側ハ會  
長松岡助吉が橋本常務ト非公式ニ會見 一更解雇者ノ整理後  
ハ會社ノ更生ニ関シ團體協約ヲ締結シ産業協力ヲナスコトニ  
意見ノ一致ヲ見タルモノ如ク 解雇者ノ整理ニ就キテハ當

初ヨリ之ヲ承認シ 唯退職午當ノ問題ノミニ關シ會社側ト交  
渉セントノ態度ヲ持シ居タリ

斯クテ所轄築地署ニ在リテハ十一月八日、九日ノ両日ニ亘リ  
勞資代表ヲ同署ニ招致シ會見セシメタルガ依然トシテ全評側  
ハ人選問題ヲ固執シ 之ニ對シ會社側ハニツノ組合が介在シ  
居ル關係ヲ顧慮シ今更人選問題ヲ考慮シ得ズト 全評側ノ申  
出ヲ拒絶シ 交渉少シトモ進展セズ 更ニ同署ニ在リテハ翌十  
日午後四時ヨリ同八時迄本社ニ於テ

會社側

橋本常務

従業員側

僊同盟 林 王順

全 評 高野 実 関屋 博、外従業員三名

ノ勞資ヲ會見セシメ同署員種々両者間ヲ斡旋シタル結果 會  
社側ハ結局解雇者八十名ノ一割ヲ復職セシメ兩組合ニ對スル  
之が比率ハ全評五 僊同盟三名トシ而其ノ人選ハ人物本位ト